

INDUSTRY REPORT

工作機械

オークマ / DMG森精機

DATE: 2026/09/10



1.顧客起点の価値創造 — 価値創造のドライバー

2030年 までの 市場環境

- ・ 市況の影響を受けながらも、労働力不足による自動化の普及や米国を中心とした生産の国内回帰により、グローバルな工作機械市場は緩やかな成長を期待
- ・ グローバルで航空・宇宙、防衛、発電、半導体製造等の産業で需要拡大が見込まれる
- ・ 熟練技術者の減少が進む中、現場で生成されるデータを活用し、人の判断を補完・代替するフィジカルAIへの期待が高まっている

成長 機会

5軸制御マシニングセンタ・
複合加工機需要の増加

自動化
需要の増加

加工ソリューション提案
要望の増加

当社の 強み

高精度・高生産性・高信頼性
を高次元で実現する
Green-Smart Machine

多様な業種や
生産形態に対応する
自動化ソリューション

市場・DSで実践した
独自の知能化技術、AI等を
活用した自律化ソリューション

OPEN POSSIBILITIES

オークマ:裾野の広い「生産現場の省人化」を支える

幅広い需要産業と対象加工

自動車、一般産業機械、建機、風力、半導体、航空機、医療、金型まで極めて広い産業が対象。

【主な加工部品例】

- シャフト / ギヤ
- 油圧部品
- 建機部品
- 産業装置部品

現場が抱える切実な導入背景

- 01 ベテラン技術者を増やせない
- 02 夜間も機械を止めたくない
- 03 2～3の工程を1台へ集約したい
- 04 段取り・検査・搬送を少人数化

解決するオークマの強み

一体化した自動化セルの重視

単体機の精度向上にとどまらず、ロボット・搬入出・計測までトータルで統合。

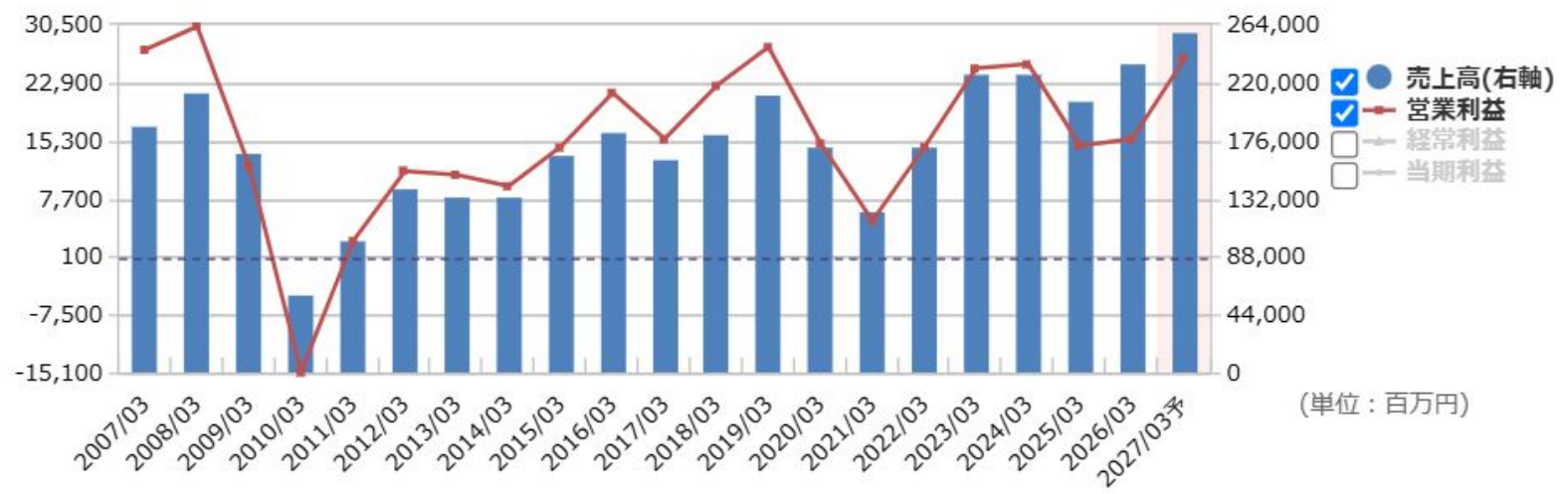
smarTwinCELL

加工オペレーター自身が直感的に運用しやすい現場本位の操作性を実現。

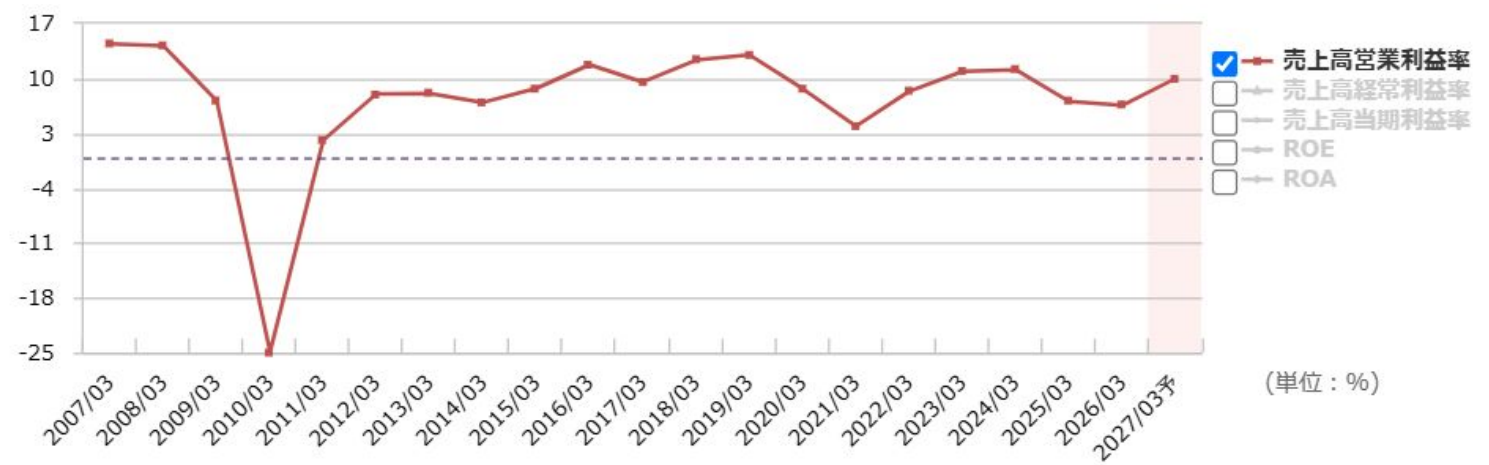
町工場から中堅部品メーカーまで、工場全体の人手不足を解消。

オークマ

売上高・営業利益



営業利益率



オークマ: 追い風はあるが、投資対象としての不確実性

事業環境とポジティブ要因

方向性は堅実、強力な追い風

事業の基本方針や自動化セルの強化自体は的確。社会課題に直結した需要を捉えています。

【主な成長ドライバー】

- 深刻化する現場の人手不足
- 工程集約・自動化ニーズの拡大
- 北米における製造業の設備更新

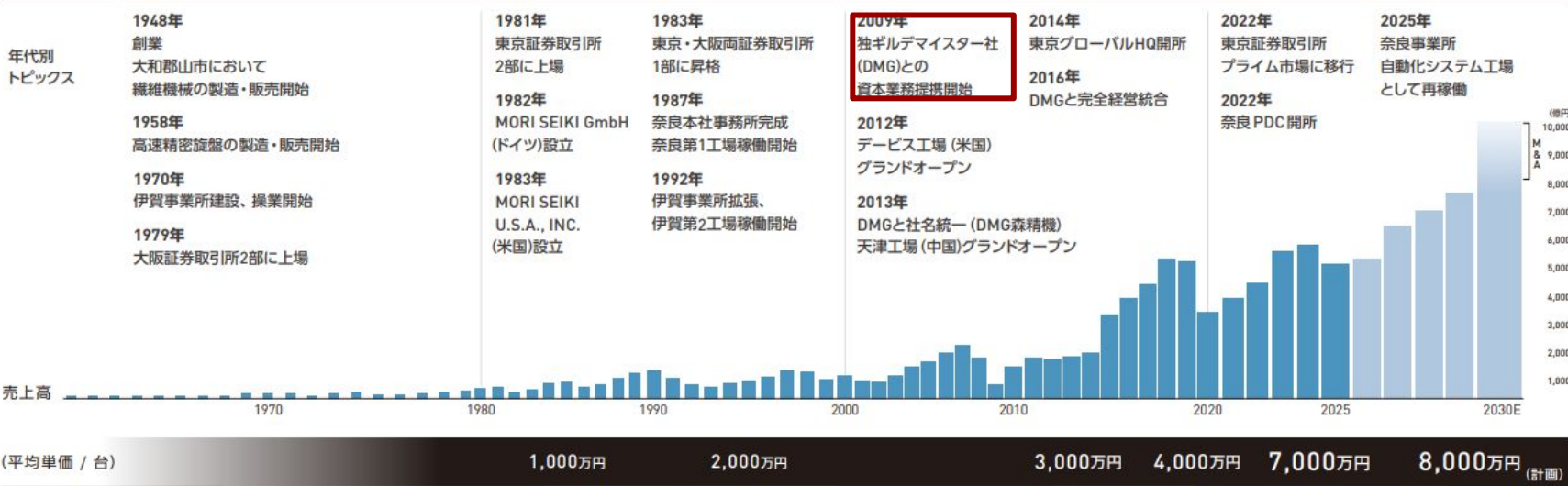
投資対象として見た場合の懸念点(ハードル)

- 01 利益率の改善傾向がまだ継続的に確認できていない
- 02 自動化対応に伴う「個別案件の設計・対応コスト」が先行するなか、それを受け入れる顧客が見つかっているかどうか不明
- 03 受注回復は、構造成長だけでなく「設備投資サイクル」の循環的反発による側面も少なからずありそう
- 04 牧野フライス等「超高難度・特化型」競合に比べ、汎用・量産領域を含むため利益率向上の道筋が描きにくい

DMG森精機

	1960s-1970s	1980s-1990s	2000s-2010s	2020s-2030s
社会ニーズ	- 社会インフラ整備 - 高度成長・工業化進展 (大量生産・大量消費社会への対応)	- グローバル生産展開 - 省エネ省資源対応 (軽量化・小型化製品)	- 少子高齢化 - 技術者・オペレーター不足への対応 - IT (情報技術)対応 - 多品種少量生産 - インダストリー4.0 (コネクティビティ)	- ハード・ソフトの融合ニーズの増大 - 高精度かつ環境技術へのニーズ増加 - グローバルな供給網の再構築 - 工場の自動化 - サステナビリティ

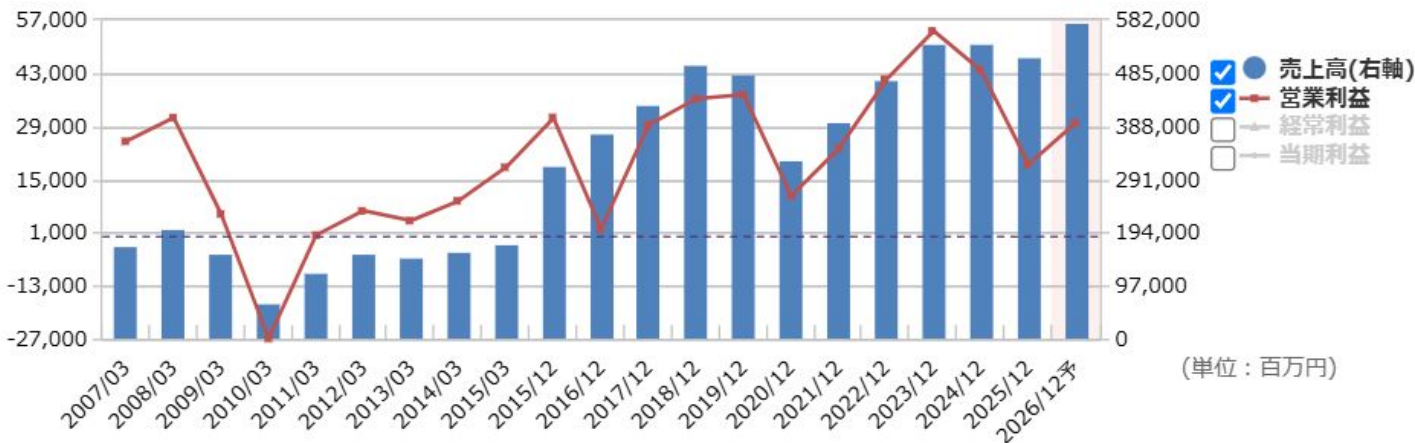
DMG MORIの 対応	- 大量生産を可能にする工作機械を提供 - 数値制御装置付旋盤の製造・販売開始	- 海外展開 - 複雑な部品加工を可能にする 工作機械を提供	- 高精度・高速・高剛性な工作機械を提供 - 対話型操作システムの提供 - 生産工程を効率化する工作機械・ソフトウェアを提供 自動化システム / アディティブ・マニュファクチャリング / CELOS	- MXを提唱 (工程集約・自動化・GX・DX) - エネルギー効率のよい製品の提供 ▶ Software-Defined Machine Toolへ
-----------------	---	--	---	---



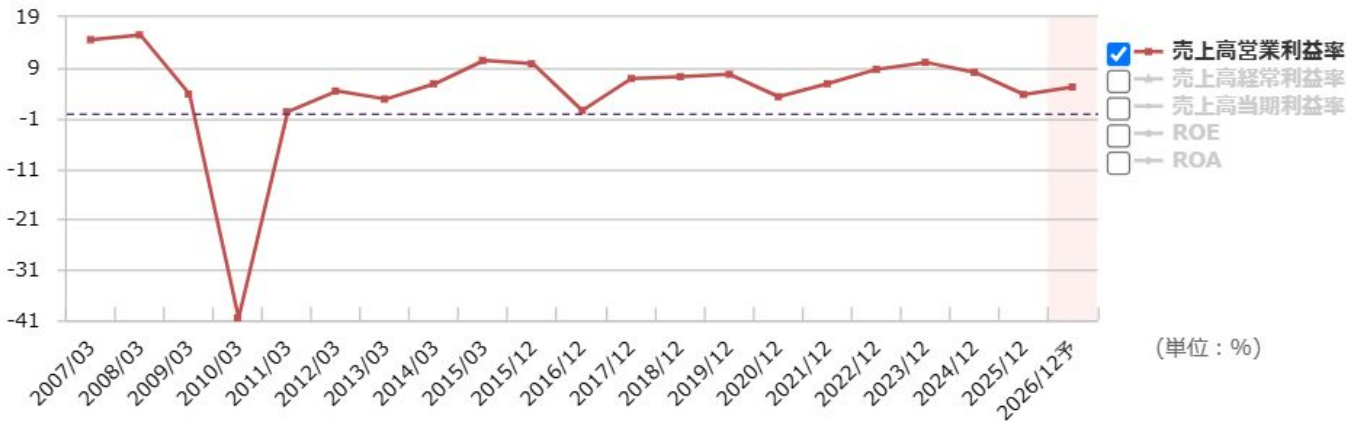
2025年時点 DMG MORIビンテージ機 全世界稼働台数	1980年代以前の納入機 約5.7万台が稼働	1990年代 約4.5万台が稼働	2000年代 約8.6万台が稼働	2010年代 約8万台が稼働	2020年代 約3.2万台が稼働	DMG MORI機 全世界稼働台数 約30万台	累計
--------------------------------------	---------------------------	---------------------	---------------------	-------------------	---------------------	----------------------------	----

DMG森精機

売上高・営業利益



営業利益率



DMG森精機：グローバル展開の強みと高固定費リスクの表裏一体

強み・グローバル成長性

グローバルネットワークの確立

ギルデマイスターとの一体経営により日米欧中の強固な地盤を確立。5軸機や自動化を一体提供。

【高付加価値ターゲット】

- 航空宇宙・医療分野
- 半導体製造装置
- エネルギー関連

投資対象としての懸念点と評価ポイント

01

高固定費リスクと操業度低下

グローバル拠点の維持により、需要減退期には固定費負担が重くのしかかり利益率が急悪化。

02

固定費レバレッジの逆回転

売上規模が一定水準を割り込むと、単価上昇や値引き抑制だけではコスト増を吸収し切れない。

03

AI・自動化の「実質的」寄与度

単なる技術発表ではなく、それが営業利益率へどう反映されるかが重要。

04

今後の持続的な回復への鍵

高単価な5軸・複合機の構成比向上、およびMRO（保守・修理・オーバーホール）の拡大に注目。

AI・自動化の方向性と、本来の強み・投資課題の整理

企業	AI・自動化の位置づけ	本来の差別化	現時点の投資上の課題
牧野フライス製作所	高精度・5軸・無人加工の価値を増幅	金型、放電加工、微細・高精度・難加工	半導体・航空宇宙需要が利益率へ継続転換するか
DMG森精機	自動化・保守・工程最適化の補強	5軸・複合加工、グローバルサービス	高固定費を吸収し、利益率を回復できるか
オークマ	中小顧客の省人化を実現する入口	CNC、複合加工、自動化セルの使いやすさ	自動化を標準化し、個別対応コストを抑えられるか

低付加価値品はコスト削減、高付加価値品は品質・受注を守る投資

低付加価値分野(汎用部品など)

投資回収の壁が高く、導入が進みにくい領域

■ 薄い粗利と強い値下げ圧力

部品1個あたりの利益が小さく価格競争が激しい

■ 不安定な稼働率

生産数量が読めず、夜間無人化のメリットを享受しにくい

■ 巨大な初期投資

AI・自動計測・ロボット・立ち上げコストの負担大

■ 投資回収の難しさ

多少の加工時間短縮や不良低減では回収に至らない

AI・自動化 = 「後回しになりやすいコスト削減策」

高付加価値分野(航空宇宙・精密半導体等)

単なる省人化を超え、莫大なりスク回避に直結する領域

▼ 加工不良・廃棄の防止

高価な材料・部品の廃棄ロスをゼロへ

▼ 品質ばらつきの排除

厳しい顧客認定・歩留まりを確実に死守

▼ 立ち上げ・停止時間の削減

開発・量産を早期化し、納期遅延や稼働損失を防ぐ

▼ 属人化からの脱却

熟練技術者への依存をなくし、事業拡大の壁を解消

AI・自動化 = 「品質・納期・受注能力を守る必須設備」

サイクル耐性、ソリューション価値、高付加価値化が勝敗を分ける

✓ 01. 典型的な資本財サイクル

ボラティリティと時間差

■ 受注と利益のタイムラグ

高額な設備投資のため、景況感や金利で受注が激しく変動。受注減から数四半期遅れて売上減となり、固定費を吸収できず利益率が急低下する構造。

■ 回復期の操業度レバレッジ

逆に回復局面では、売上転換に伴い操業度が急上昇し、売上増を大きく上回る速度で利益率が改善。

■ 投資判断の要諦

「AI関連」というより、本質は「高付加価値な設備投資サイクル株」として捉えるべき。

🔧 02. 顧客が求める本質的価値

「生産能力」の販売

顧客が買うのは機械そのものではなく、自社の競争力を高めるための「ソリューション」である。

▼ 顧客が解決したい課題

- 難削材・複雑形状の加工実現
- 不良・再加工ロスの極小化
- 熟練工不足を補う自動化・省人化
- 夜間・休日の無人稼働と納期短縮
- 工程統合によるリードタイム削減

■ メーカーの提供価値

単なるモノ売りを超え、顧客の「生産性」「品質」「受注能力」を向上・保証する責任を負う。

💡 03. 領域による価格決定力の差

高付加価値領域へのシフト

■ 汎用領域の価格競争

シンプルな部品加工ほど、競合が多く激しい値下げ圧力に晒されやすい。

■ 高付加価値領域の優位性

半導体装置、宇宙航空、医療、精密金型等の先端領域で求められる高度技術：

- 5軸・複合加工 / 微細加工
- 熱変位抑制と高い表面品位
- 自動計測による品質保証

これら超精密領域では、機械代金よりも「不良を出さない信頼性」そのものが極めて高い価値となる。